



The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ 2019年10月報

- 国際会長主題 「より良い明日のために今日を築く」
- アジア太平洋地域会長主題 「アクション」
- 東日本区理事主題 「勇気ある変革、愛ある行動」
- 北東部長主題 「各クラブの個性を磨こう」
- クラブ会長主題 「ホップ・ステップ・そろそろジャンプ」

会 長 中川典幸
副 会 長 佐々木絹子
書 記 横倉 純
会 計 吉田一恵
メネット会長 田中京子
担当主事 高橋光子

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町9番7号 仙台YMCA内
仙台クラブ Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiys/>

<今月の聖句> そこで、弟子たちに言われた。「収穫は多いが、働き手が少ない。だから、収穫のための働き手を送ってくださるように、収穫の主に願いなさい。」

マタイによる福音書 第9章37節～38節

10月の例会

日 時 : 10月15日(火)
18:30 ~ 20:30
会 場 : 仙台YMCAサービス実習室
内 容 : 「芋煮例会」
司 会 : 横倉 純
食前感謝 : 高松 成士

9月例会報告

在籍者	15名
出席者	9名
メイキャップ	0名
ゲスト・ビジター	1名
メネット・コメント	1名
出席率	60%
ニコニコ	11,000円

「何でだろう？」

横倉 純

皆さんも「何でだろう？」と感じることあると思いますが、私は以下のようなことです。

幼稚園年長の孫娘、平日の朝は半分寝ている状態で抱かれて起きてきます、なのに、幼稚園休みの日は、元気に早起きをします

「何でだろう?」。これは子供に限

ったことではないですね「何でだろう?」。朝の連続ドラマ、その15分はあっという間に過ぎてしまうのに、何かを待つ15分の

長いこと「何でだろう?」。原稿書くの、今度は余裕持ってと思いながら、やっぱり締切りギリギリになってしまうの「何でだろう?」。夏まつりなどの抽選会で粗品でも当たると嬉しくなるの「何でだろう?」。運転、もうよい歳だしキープレフトで絶対追い越しはしないぞ、と思いつつも、つい右側車線に行ってしまうの「何でだろう?」。今日は休肝日と決めていても、食卓に付くと、一杯だけ、となるの「何でだろう?」。休刊日なのに、いつものように郵便受けを覗いてしまうの「何でだろう?」。本命をと思っているのに、穴を買ってしまうの「何でだろう?」。昨日の日記を書こうとペンを持つのだが、思い出せないの「何でだろう?」これは違う・・・??

金も力も頭も・・・無いのに、いい人を辞められないの「何でだろう?」・・・もう辞めるんだ。



10月強調月間「EMC/E」「YES」

今月は「EMC/E」(Extension、Membership & Conservation / Extension)

Eはクラブ拡張つまり新クラブを設立すること。MCは新会員獲得と会員意識の高揚をはかること。「YES」(Y's Extension Support)ワイズ新クラブ設立を目指す目的の基金プログラムです。会員増強はワイズメンズクラブの永遠のテーマです。区、部のみならずクラブのメンバー一人ひとりが自分の課題として受け止め、日頃のワイズダムの活動の中で手を取り合って行動を起こしましょう。

現在、東日本区で取り組んでいる「Change! 2022」は、第4号まで「Change! 2022 ニュース」が発行されています。皆さん是非目を通してください。

<9月例会報告>

日時：2019年9月17日(火) 19:00~21:00

会場：仙台YMCA会議室

出席者：今澤・小幡・佐々木・高橋・高松・田中・田村メネ・中川・横倉・吉田、計10名

ゲストスピーカー：鈴木陽子さん

<例会模様>

司会は横倉書記、開会点鐘、ワイズソング、ワイズの信条と続き、中川会長挨拶では「9月に入り寒暖の差が気になってきました、体調管理にご留意ください。23日(祝)に開催されますチャリテーランに皆さんの応援をお願いします。

本日は前担当主事の鈴木陽子さんにスピーチをして頂きますが、よろしく願いいたします。」と述べられた。

本日のゲストスピーカー仙台クラブ前担当主事の鈴木陽子さんの紹介の後、佐々木ウィメンの食前感謝を受け、夕食は味のふるさと弁当、美味しくいただきました。

鈴木陽子さんスピーチ演題は「SUGA | 基金研修」の引率と研修を受講して。スピーチ要旨は以下の通り。

「SUGA | 基金」とは、元大学教授で亡くなられたご主人から莫大な遺産を(特許料とか?)受け継ぎ、ワシントンDC(州に属さない特別区で、住人は大金持ちの方々。真似て作られたのがオーストラリアのキャンベル)の老人ホームに住む菅井婦人の資金提供により設立された。菅井婦人が提供していることを絶対に口外しないで、と運用を委託され、このプログラムを企画されたのが、元名古屋YMCAに所属したことがあり、現在ジョージワシントン大学のランゲージセンター所長を担っている「ターナーいくこさん」。

米国の大学が休み期間に大学の施設を活用し行われている。5年継続の2年目、今年は7/17~8/4の19日間(移動含む)に亘った。対象は3.11東日本大震災の遺児、又は被災した17歳以上の東北地方に住む学生。募集人員は8名、オンラインで申し込む。締め切りは4月頃で1次選考が作文(800字)2次選考はWebでの面接となります。

パスポート申請とESTA申請(アメリカ電子渡航認証システム)費用のみ自己負担となるが、その他は全て支給される。研修の内容としては①英語でのコミュニケーションプレゼンテーション、②各国の留学生との国際交流、③リーダーシップ研修、などになります。

日課としては、朝食7:00、寮の前からシャトルバスで大学8:00、授業8:30~、寮に帰るのが17:30となり、夕食は寮の食堂になります。

以上、簡単にまとめてみました。



尚、陽子さんから、ワシントンに行く機会がありましたら「スミソニアン博物館」だけは絶対に観てください、と語られ結ばれました。

連絡報告ではチャリティラン時に必要となる学院大学での駐車証について、9月26日に第1回国際地域募金委員会が持たれること、などが周知された。

誕生祝い、ニコニコと続いて、吉田ウィメンから閉会挨拶、スピーチへのお礼が述べられ「陽子さんこれからも例会に出席してくださいね」と語られ閉会点鐘にて閉じられた。ニコニコ11,000円。



スミソニアン博物館



<10月第二例会報告>

日時：2019年10月1日（火）18：30～20：10

会場：仙台YMCA会議室

出席者：今澤・小幡・佐々木・高橋・横倉

V. 10月第二例会の主な報告 <10/1(火) 今澤・小幡・佐々木・高橋・横倉>

- ① 10月例会は昨年同様芋煮例会とし、会場はYMCA3階サービス実習室、会費は1,500円、山形鍋を小幡メンが、仙台鍋は佐々木ウィメンがメインとして担当、飲み物等は横倉メンが調達する。尚、おにぎり、果物等は女子会の皆さんで分担し協力を頂く。また、青葉城、広瀬川、石巻広域各クラブにも案内する。
- ② 被災地支援「チャリティコンサート」音楽で笑顔を届けよう、について日程等を確認する。別途周知。
- ③ 「被災地支援少年サッカー交流会」について日程等を確認する。別途周知。
- ④ YMCAチャリティゴルフ10/17（木）支援。今年も賞品代1万円を献金する。
- ⑤ YMCAクリスマス第1回実行委員会が9/30（月）に持たれた、次回は10/28（月）に開催する。
- ⑥ 国際地域協力募金支援として、じゃがいも・かぼちゃ及び、たまねぎとの3種詰合せの販売に、ご協力をお願いします。尚、商品は10/7（月）にYMCAに届く予定です。
- ⑦ アジア太平洋地域大会の決算中間報告を確認する。
- ⑧ 10月東日本区ニュースは未着。11月例会について意見交換、使用済み切手整理を予定する。



私の好きな時間

田中 京子

私は現在2つの習い事をしています。前にもお話ししましたが、手芸です。手を動かし、口を動かし、美味しいお昼をいただきそれはそれは楽しい時間です。もう1つは川崎町までお習字に通っています。

行く道々車の中からの景色で季節を感じます。春の黄色い水仙、田植えの頃、稲が実っていく様子など、蔵王の山も綺麗です。

先生は畑を作っておられ手作りジャムや煮豆、漬物などご馳走して下さいます。作り方も教えてもらいます。自然の中でとても素敵に生活されている様子はいつも教えられます。お習字は姿勢から正しく、肘を上げてとちよっと緊張する良い時間です。まだまだ思うように書けませんが、添削していただく時の気持ちと赤い筆で[よくできました]の達筆に子供の時みたいに素直にうれしいと思ったりしてます。

楽しかったと思って帰ってきますが、その日は結構疲れて早く眠くなります。

月に1・2回ですが私にとって大好きな時間です。



10月の花 オレンジバラ

オレンジバラの花言葉には、「絆」「すこやか」「愛嬌」「信頼」「絆」という花言葉から、家族へのプレゼントとして贈られ、家族だけでなく、友人や恋人などへのプレゼントにもぴったりです。

オレンジバラを育てる際は、大苗か新苗かをしっかり選ぶことが大切で、初心者の方には、比較的育てやすくその年から花を咲かせる大苗がおすすめです。



<第28回ワイズメンズクラブ アジア・太平洋地域大会の

実行委員会による評価会及び感謝会の様子>

写真でちょっと・・・

